

埼例規第93号・刑総

平成12年12月28日

埼玉県警察本部長

## 犯罪事件受理簿等の様式の制定について（例規通達）

裁判所の事件に関する記録その他の書類が日本工業規格A列4番左横書きとなることに伴い、みだしの様式を次のとおり定め、平成13年1月1日から運用することとしたから、誤りのないようにされたい。

なお、被害届様式の合理化について（平成3年埼例規第31号・刑総）は、廃止する。

### 記

#### 1 犯罪事件受理簿

犯罪捜査規範（昭和32年国家公安委員会規則第2号）第62条の規定による犯罪事件受理簿の様式については、別記様式第1号のとおりとする。

#### 2 犯罪事件処理簿

犯罪捜査規範第201条の規定による犯罪事件処理簿の様式については、別記様式第2号、別記様式第3号、別記様式第4号及び別記様式第5号のとおりとする。

#### 3 接見等の指定に関する通知書等

- (1) 司法警察職員が、刑事施設の長又は留置業務を管理する警察署長等（以下「留置業務管理者」という。）に対し、書面により、刑事訴訟法第39条第3項の規定に基づき接見等に関し指定権を行使することがある旨を通知した場合において、弁護士又は弁護士を選任することができる者の依頼により弁護士になろうとする者が指定を得ないで接見等を留置業務管理者等に申し出たとき、留置業務管理者等が司法警察職員にその旨を連絡することを依頼する様式は、別記様式第6号のとおりとする。

- (2) 司法警察職員が、指定に基づきなされた接見等の状況を書面により照会する場合の様式については、別記様式第7号のとおりとする。

#### 4 犯罪捜査・事実現認報告書

司法警察職員捜査書類簡易書式例（平成12年最高検指示第59号）を用いる場合の犯罪捜査・事実現認報告書の様式については、別記様式第8号のとおりとする。

#### 5 乗り物盗専用被害届

乗り物盗に係る被害届の様式については、別記様式第9号のとおりとする。

実施日

この例規通達は、平成13年1月1日から実施する。

実施日（平成14年3月29日埼例規第29号・務）

この例規通達は、平成14年4月1日から実施する。

実施日（平成15年12月22日刑総第1081号）

この通達は、平成16年1月1日から実施する。

実施日（平成16年1月13日刑総第25号）

この通達は、平成16年1月13日から実施する。

実施日（平成16年3月1日捜三第486号）

この通達は、平成16年3月6日から実施する。

実施日（平成17年8月3日刑総第1182号）

この通達は、平成17年9月1日から実施する。

実施日（平成18年5月22日留管第319号）

この通達は、平成18年5月24日から実施する。

実施日（平成20年2月22日留管第106号）

この通達は、平成20年2月22日から実施する。

実施日（平成26年3月25日刑総第686号）

この通達は、平成26年4月1日から実施する。

実施日（平成30年12月5日文第421号）

この通達は、平成30年12月5日から実施する。

犯 罪 事 件 受 理 簿

認知警察署	都道府県		警察署	
受理番号			受理日時	
認知端緒			告訴・告発関係	受理日 年 月 日
罪名・手口等	罪 名		手 口	
犯罪日時	年 月 日 時 分頃 から 年 月 日 時 分頃まで			
犯罪場所				
被害程度				
被害者	住 居 職 業 氏 名 電 話	当 時 歳 性別		勤務先電話
被疑者	本(国)籍 住 居 職 業 氏 名 生年月日	年 月 日 当 時 歳 性別		
検挙関係	検 挙 年 月 日 年 月 日			
証拠品				
届出受理者				
臨場者				
捜査主任官			事件担当	
送致(付)	年 月 日 ー			
送致(付)先				
事件処理簿番号	ー	刑法犯認知情報	ー	被害記録 ー
速 報 手配・解除日	速報日		解除日	
処 理 経 過	書 類 提 出		時 効 年 月 日	
証明書交付等	種 別	交 付 等 年 月 日	相 手 先 氏 名	扱 者
備 考				
広報の有無			犯罪被害給付制度の教示	
一 次 登 録 者		二 次 登 録 者		

犯 罪 事 件 処 理 簿

第 号	第 号	捜査主任官		
受理番号	年第 号	担 当 者		
事 件 名				
罪 名、罰 条				
送 致 ( 付 )	年 月 日第 号	検 察 庁 ・ 家 庭 裁 判 所		
被 疑 者	本籍 ( 国籍 )			
	住 居			
	出 生 地			
	職 業			
	前 科			
	氏名 ( 通称 )	( )		
	生 年 月 日	年 月 日 生 ( 歳 )		
作成・照会	<input type="checkbox"/> 被害 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 指紋 <input type="checkbox"/> 手口 <input type="checkbox"/> 指名 <input type="checkbox"/> 身上			
発 覚 の 端 緒	年 月 日 午 時 分			
検 挙 の 端 緒	年 月 日			
逮 捕	種別・年月日	通常・緊急・現行 年 月 日 午 時 分		
	場 所			
	逮 捕 者			
釈 放	年 月 日 午 時 分 警察署			
送 致 ( 付 ) 別	身柄・書類 年 月 日 午 時 分			
勾 留 ・ 釈 放	勾留 ( 観護 ) ・ 釈放 月 日			
処 分	年 月 日 検 察 庁 ・ 家 庭 裁 判 所			
裁 判 結 果	年 月 日			
証 拠 資 料				
犯 罪 事 実 及 び 犯 罪 の 情 状 等 に 関 する 意 見	別紙記載のとおり			
犯 罪 統 計 原 票 ( 種 別 )	刑法犯認知情報票	検挙情報票 ( )	被疑者情報票 ( )	被疑者補助票 ( )
	月No.	月No.	月No.	月No.

- 注意 1 被疑者が2人以上の場合は、別記様式第5号を用いること。  
 2 特に、捜査のてん末を記録しておく必要がある場合は、別記様式第6号を用いること  
 3 該当する事項又は□欄に○を付けること。

犯 罪 事 件 处 理 簿

被 疑 者	本籍 (国籍)				
	住 居				
	出 生 地				
	職 業				
	前 科				
	氏名 (通称)	( )			
	生 年 月 日	年 月 日生 ( 歳)			
逮 捕	作 成・照 会	<input type="checkbox"/> 被害 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 指紋 <input type="checkbox"/> 手口 <input type="checkbox"/> 指名 <input type="checkbox"/> 身上			
	種別・年月日	通常・緊急・現行 年 月 日午 時 分			
	場 所				
逮 捕	逮 捕 者				
	积 放	年 月 日午 時 分 警察署			
送 致 ( 付 ) 別	身柄・書類 年 月 日午 時 分				
勾 留 ・ 积 放	勾留 (観護)・积放 月 日				
处 分	年 月 日 検察庁・家庭裁判所				
裁 判 結 果	年 月 日				
犯 罪 統 計 原 票 ( 種 別 )	刑法犯認知情報票	検挙情報票 ( )	被疑者情報票 ( )	被疑者補助票 ( )	
	月No.	月No.	月No.	月No.	
被 疑 者	本籍 (国籍)				
	住 居				
	出 生 地				
	職 業				
	前 科				
	氏名 (通称)	( )			
	生 年 月 日	年 月 日生 ( 歳)			
逮 捕	作 成・照 会	<input type="checkbox"/> 被害 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 指紋 <input type="checkbox"/> 手口 <input type="checkbox"/> 指名 <input type="checkbox"/> 身上			
	種別・年月日	通常・緊急・現行 年 月 日午 時 分			
	場 所				
逮 捕	逮 捕 者				
	积 放	年 月 日午 時 分 警察署			
送 致 ( 付 ) 別	身柄・書類 年 月 日午 時 分				
勾 留 ・ 积 放	勾留 (観護)・积放 月 日				
处 分	年 月 日 検察庁・家庭裁判所				
裁 判 結 果	年 月 日				
犯 罪 統 計 原 票 ( 種 別 )	刑法犯認知情報票	検挙情報票 ( )	被疑者情報票 ( )	被疑者補助票 ( )	
	月No.	月No.	月No.	月No.	

別記様式第4号 (犯罪捜査規範第201条)

犯 罪 事 件 処 理 簿

月 日	捜 査 の て ん 末	備 考

犯 罪 事 件 処 理 簿

資 料 区
-------

送 致 番 第	月 事 件 名	受 理 番	年 第	年 第
---------	---------	-------	-----	-----

少年の氏名	異名	生年月日	職業	勤務先	名称	所在地	収入
本籍		出生地	職歴	勤務先・職種	所在地	在職期間	退職理由
住居			非行・補導前歴	非行等名			
非行場	主な家族の氏名	続柄	年齢	職業	住居		
家族関係							
学校	最終(在学)学校名		年	所在地			
関係	怠学	成績		喫煙		有機溶剤その他の薬物乱用	

取扱警察署	発生地管轄警察署	検挙警察署	身柄引渡警察署	処遇意見
罪名				最終(在学)学校
既遂・未遂別				卒業・中退別
手口				共犯形態
非行時の居住地				少年が犯した他の犯行(異なる罪種)
性別				刑法犯
非行時の年齢				特別法
非行時の学職				非行府県数
学職の特殊形態				被疑者特定の係
国籍等				被疑者を逮捕した係
在留資格等(外国人)				事件を主として処理した係
不法滞在期間(外国人)				身柄措置
補導歴・非行歴	補導歴	回	非行歴	回
前回処分				うち本票記載犯罪( )回
非行年月日時				暴力団等関係
非行場所				暴名
非行の動機・原因	背景			暴力団
	父親の態度			暴力団
	母親の態度			暴力団
	直接の動機・原因			暴力団
	精神障害等			暴力団
家出関係				暴力団
生活形態				暴力団
両親の状態				暴力団
母の不在状況				暴力団
非行集団関係	暴力団との関係の有無			暴力団
	集団の種類			暴力団
送致等の区分				暴力団

注意 1 この様式は、少年事件(交通法令違反事件及び交通事故事件の少年を除く。)のうち、犯罪少年について送致(簡易送致を除く。)した場合に用いること。  
 2 送致書の写しを添付すること。  
 3 被疑者が2人いる場合には、主たる被疑者については全欄に記載し、従たる被疑者については送致番号、事件名及び受理番号の欄は記載しないこと。  
 4 特に捜査のてん末を記録しておく必要がある場合は、別記様式第6号を用いること。

接見等の指定に関する通知書

年 月 日

殿

埼玉県 警察署

司法警察員

被疑者

上記被疑者と弁護士又は弁護士を選任することができる者の依頼により弁護士となろうとする者との接見又は書類（新聞、雑誌及び書籍を含む。）若しくは物（食料品、寝具及び衣類を除く）の授受に関し、捜査のため必要があるときは、その日時、場所及び時間を指定することがあるので通知する。



接見等に関する照会書

年 月 日

殿

埼玉県 警察署  
司法警察員

被疑者

上記被疑者と弁護人又は弁護人を選任することができる者の依頼により弁護人となろうとする者との接見又は書類（新聞、雑誌及び書籍を含む。）若しくは物（食料品、寝具及び衣類を除く。）の授受に関し、刑事訴訟法第39条第3項の規定に基づく指定により接見等がなされた場合には、回答書の各欄に所定の事項を記入して回答されたく照会します。

回 答 書

年 月 日

埼玉県 警察署  
司法警察員

殿

（官職氏名）

下記のとおり回答する。

番号	弁護人等の氏名	接見等の日時（分）	指定方法	担当者氏名	備考
1			指定書 電話等		
2			指定書 電話等		
3			指定書 電話等		
4			指定書 電話等		
5			指定書 電話等		
6			指定書 電話等		
7			指定書 電話等		
8			指定書 電話等		

- (注) 1 指定方法の欄中「指定書 電話等」については、事例に応じ該当するものを○で囲むこと。  
 2 書類又は物の授受がなされた場合には、その名称等を備考欄に記入すること。  
 3 適宜継続用紙を利用しても差し支えない。  
 4 本回答書は、被疑者の起訴、釈放又は移送後送付すること。



別記様式第9号

被 害 届						
埼玉県		警察署長 殿		年 月 日		
届出人住居		氏名		( 歳 )		
職業				(電話 )		
次のとおり盗難( 自転車盗 オートバイ盗 自動車盗 その他 )被害がありましたからお届けします。						
被害者の住居、 職業、氏名、年齢	1 届出人に同じ 2 下記のとおり 住居 職業 氏名 ( 歳 ) (電話 )					
被害の年月日時	年 月 日 ( 曜日 ) 午 時 分ころから 年 月 日 ( 曜日 ) 午 時 分ころまでの間					
被害の場所						
被害の様相	が、前記場所に止めた車両を盗まれました。					
被害金品	品名・数量	時価等	特 徴		所 有 者	
	自 転 車 オートバイ (種類)	時価 円 相当	メーカー・車名			
			年式・型式・インチ			
			排気量等			
			登録(標識)番号			
			防犯登録番号 (グッドライダー)			
	自 動 車 (種類)	購入年月 年 月 円	車台(体)番号			
			塗色・形状			
			自転車種類	1 スポーツ 2 ミニサイクル 3 軽快 4 実用 5 その他 ( )		
	そ の 他 ( ) 1台		施錠設備の有無	1 無 2 有 ( )		
施錠の状況			1 施錠した。 ( ) 2 施錠せず。 ( )			
	変速機・記名・盗難防止装置の有無、ガソリン残量等					
積載物等	数量	時 価	特 徴	所 有 者		
犯人の住居、氏名 又は通称、人相、 着衣、特徴等	1 犯人は、 2 わかりません。		( )			
遺留品その他参考 となるべき事項	1 無 2 有	( )				
※						

(注) 1 届出人と被害者とが異なるときは、届出人と被害者の関係及び本人届出の理由を遺留品その他参考となるべき事項欄に記入すること。  
 2 届出人の依頼により警察官が代書したときは、※印欄に「以上本人の依頼により代書した。所属、官職、氏名」を記載し、押印すること。  
 3 選択項目は、該当する番号を○で囲み、記載事項が多岐にわたる場合には別紙を用いること。

別紙

					被害者氏名	
品名	数量	時価	特徴	徴	所有者	
被害金品	(記載事項 無・有)					
犯人の住居、氏名 又は通称、人相、 着衣、特徴等	(記載事項 無・有)					
遺留品その他参考と なるべき事項	(記載事項 無・有)					

(注) 記載事項がある場合には、「有」を○で囲み必要事項を記載し、記載事項がない場合には、「無」を○で囲むこと。